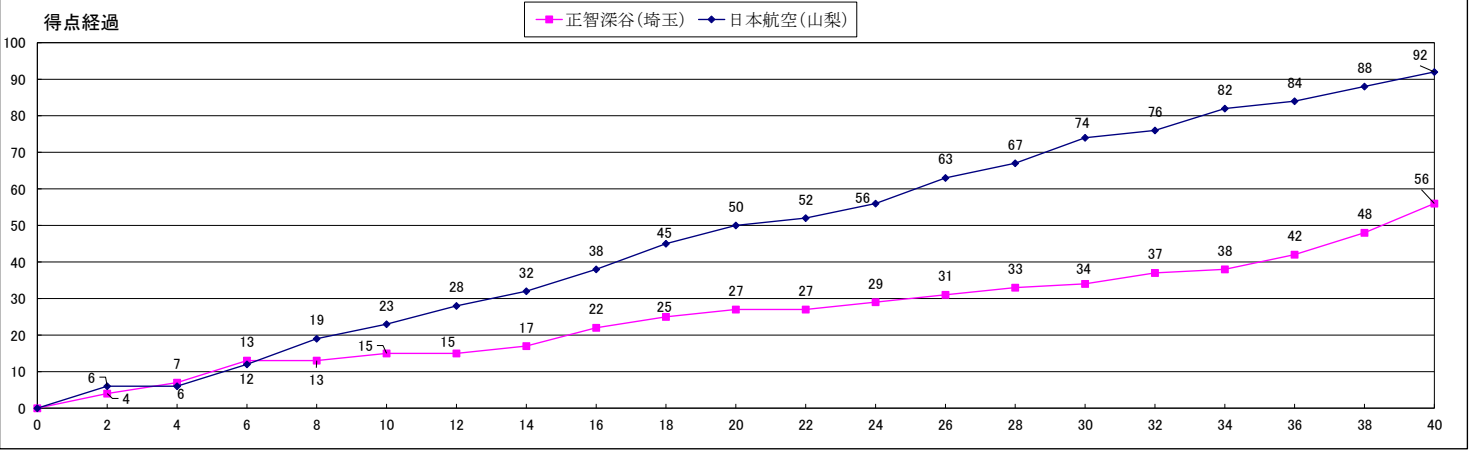


試合No.	A1	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会								
		期 日	令和5年2月12日(日)			会 場		小田原アリーナ			
男子2回戦		CC	梶 崇司		U1		秋葉 智		U2		板谷 修平
		チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score
		日本航空(山梨)			23	27	24	18			92
		正智深谷(埼玉)			15	12	7	22			56

日本航空(山梨)																			
氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR						
藤野 仁喜	* 1	13	1	2	50%	4	8	50%	2	3	67%	0	1	5	0	0	0	1	
青木 王哉	* 7	4	0	0		2	3	67%	0	0		0	1	1	0	0	1	1	
福岡 恭輔(CAP)	* 9	0	0	0		0	5	0%	0	0		1	1	1	0	0	1	3	
山崎 柊威	10	6	2	4	50%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	2	
オルワベルミ ジェラマイア	* 23	42	0	2	0%	19	27	70%	4	5	80%	6	17	1	0	3	5	2	
鈴木 漣	25																		
大道 一步	* 30	19	3	4	75%	4	5	80%	2	2	100%	0	1	6	1	0	0	2	
大矢 颯太	33	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
久保田 楓羽	34																		
中西 哲太	58	0	0	2	0%	0	2	0%	0	0		0	0	1	0	0	0	1	
酒井 基充	66	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
林 天創	70	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1	
高橋 蓮夢	77	4	0	0		2	3	67%	0	0		0	0	1	0	0	0	0	
須崎 優斗	87	2	0	0		1	2	50%	0	0		2	2	1	0	0	0	3	
三村 デール アンソニー	99	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1	
コーチ 嶋内 誠																			
合計		92	6	14	43%	33	60	55%	8	10	80%	9	24	17	1	3	8	17	

正智深谷(埼玉)																			
氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR						
三村 蓮	4																		
鶴岡 柊斗	5																		
大須賀 爽蒼	6																		
市川 大徳(CAP)	* 7	7	0	1	0%	3	7	43%	1	2	50%	0	0	1	0	0	6	3	
秋穂 将斗	* 8	16	2	18	11%	4	13	31%	2	4	50%	4	9	0	4	0	0	2	
グビンゴン オサゼ デロック	* 9	13	0	2	0%	6	9	67%	1	1	100%	2	4	1	1	0	1	1	
飯島 康介	10	8	2	4	50%	1	4	25%	0	2	0%	1	0	2	2	0	7	1	
山田 仁弘	* 11	3	0	0		1	4	25%	1	2	50%	4	0	0	0	0	1	3	
河野 奏真	12	0	0	2	0%	0	3	0%	0	0		0	1	3	2	0	0	0	
堀岡 ドミニク 蓮	13	0	0	0		0	0		0	1	0%	1	1	0	0	0	0	0	
島野 駕久	14																		
中武 優羽	* 15	9	0	0		4	9	44%	1	2	50%	3	7	3	0	0	3	1	
田巻 翔太	16																		
工藤 崇真	17																		
山下 尊生	18																		
コーチ 成田 靖																			
合 計		56	4	27	15%	19	49	39%	6	14	43%	15	22	10	9	0	18	11	



戦評

1Q
日本航空1-3-1ゾーンディフェンス、正智深谷マンツーマンディフェンスでスタート。正智深谷はゾーンディフェンスに対し、積極的にアウトサイドシュートを打ちオフェンスリバウンドに絡むが、日本航空#23の高さの前になかなかシュートが決まらない。対する日本航空は速攻で得点し、23-15日本航空リードで終了。

2Q
日本航空のゾーンディフェンスに苦しむ正智深谷は、残り8分28-15とリードされたところでタイムアウト。正智深谷は1-3-1ゾーンディフェンスに対しハイロープレイでようやく糸口をつかみかけたが、その後日本航空は3-2ゾーンディフェンスで対応し、日本航空のペースは変わらない。50-27日本航空リードで終了。

3Q
日本航空は再び1-3-1ディフェンスでスタート。前半に引き続き攻撃の糸口をつかめない正智深谷は、なかなか得点に結びつかず、日本航空は速攻で得点を重ねる。74-34日本航空リードで終了。

4Q
正智深谷はようやくパスが回りはじめ、良いリズムでシュートを打てるようになってきたが、オフェンスリバウンドを取ることができず、再び日本航空に速攻で得点されてしまう。巻き返しをはかっていた正智深谷は、ディフェンスの強度を高め速攻で応戦するが、差はなかなか縮まらず、92-56で日本航空が勝利した。